

報道関係者各位

2024年5月10日

JPインベストメント株式会社

「JP インベストメント地域・インパクト1号投資事業有限責任組合」による
株式会社クラッソーネへの投資実行について

JP インベストメント株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 古宮 博幸、以下「JP インベストメント」）は、JP インベストメント地域・インパクト1号投資事業有限責任組合（以下「本ファンド」）を通じ、『街』の循環再生文化を育む」をビジョンに掲げる株式会社クラッソーネ（愛知県名古屋市、代表取締役 CEO 川口 哲平、以下「クラッソーネ」）への出資を実行しましたので、お知らせいたします。



JPインベストメント

本ファンドは、地域経済の活性化、SDGs の目標達成に向けた社会的インパクトの創出に資する企業や事業への投資を行い、持続可能な社会の確立を目指すものです。

具体的には、国内において成長資金や事業承継等のニーズを有する中堅中小企業、ベンチャー企業及び地域開発事業等への投資を行うことにより、地域への資金循環を通じた地域経済の活性化や社会へのポジティブインパクト創出による SDGs の目標達成に貢献いたします。

投資対象のうち、特に社会的インパクトを有する企業・事業への投資については、「インパクト投資」として、経済的リターンに加えて社会的リターンも追求することでポジティブインパクトの創出を目指します。

クラッソーネは、解体工事 DX プラットフォーム「クラッソーネ」を展開しており、解体工事領域で全国 2,000 社以上の専門工事会社をパートナーとしています。これまでに累計約 14 万件以上の利用者実績があり、一般生活者においては解体工事や家じまいの支援、そして解体工事会社においてはマーケティングや営業の支援を行っております。

現在では、これまで培ってきた解体工事知識と IT 技術を活用し、公民連携での空き家対策事業を展開し、令和3年度から令和5年度の国土交通省「住宅市場を活用した空き家対策モデル事業」に3年連続で採択される他、「全国空き家対策コンソーシアム」の設立にあたり川口 CEO が代表理事を務める

など、社会課題である空き家問題の解決にも取り組んでいます。

我が国では、空き家の数が増加し続けており、今後、更なる増加が見込まれます。空き家が適切に管理されず放置されると、災害による破損・倒壊の危険性が上がり、また、衛生上や景観上の問題を起こす恐れがあります。その一方で、空き家の解体を担う工事会社はDXが進まないことや就労者の減少により人材不足が深刻化しています。

本ファンドは、クラッソーネが解体業界のDXを推進し、サプライチェーンを最適化することを通じて、解体工事会社が解体工事に集中できる環境を作り、効率化とイメージ向上で生産性と人手不足の解消が期待できると考えています。さらに、クラッソーネは解体工事におけるリサイクル率の向上や自治体との連携を通じた空き家対策のサポートなど、空き家の解体のみならず「街」の循環再生の実現に向けて総合的な取り組みを行っております。

これらは社会へのポジティブインパクト創出によるSDGsの目標達成に貢献するという本ファンドの理念に合致することから、本件を「インパクト投資」として出資を決定いたしました。

《SDGs 関連項目》

● 事業の拡大を通じて「街」の循環再生を実現する

【長期的に目標とするアウトカム】

- ・ 解体業界の生産性・労働環境向上による持続可能性の実現
- ・ 解体工事から発生する廃棄物のほとんどがリサイクルされ、資源の循環再生に貢献する
- ・ 空き家対策が適切に行われ、街の活力が維持される



■ 株式会社クラッソーネコメント

この度、JP インベストメント様にご縁をいただき、当社の取り組みや今後の事業成長を評価していただけていることを、大変喜ばしく思っています。

「街の老朽化」「空き家問題」「労働者不足」といった社会課題が複合的に進むなか、解体業界の合理化は不可避のテーマです。

解体工事DXプラットフォームを通じてバリューチェーン全体を変革することで、発注者、工事会社、社会にとっての三方良しの工事を実現し、「『街』の循環再生文化を育む」というビジョンを力強く実現していきます。

■ 株式会社クラッソーネ概要

- ・ 商号 : 株式会社クラッソーネ
- ・ 設立 : 2011年4月1日

- ・ 代表者：川口哲平
- ・ 所在地：愛知県名古屋市中村区名駅五丁目7番30号 名駅東ビル4F
- ・ 資本金：2,773百万円(資本準備金含む、2024年5月10日時点)
- ・ URL
 - コーポレートサイト：<https://www.crassone.co.jp/>

■ JP インベストメント地域・インパクト1号投資事業有限責任組合概要

名称	JP インベストメント地域・インパクト1号投資事業有限責任組合
ファンド総額 (*1)	120 億円 (ゆうちょ銀行 80 億円、かんぽ生命保険 40 億円)
無限責任組合員	JP インベストメント地域・インパクト合同会社
有限責任組合員	株式会社ゆうちょ銀行 株式会社かんぽ生命保険
設立日	2022 (令和 4) 年 4 月 1 日
存続期間	10 年間
業務運営者	JP インベストメント地域・インパクト合同会社 (*2)

*1 無限責任組合員の出資分を除いた金額です。

*2 「JP インベストメント地域・インパクト合同会社」は、本ファンドの運営会社として JP インベストメントが出資し設立した会社です。

金融商品取引法に基づく広告等の表示

- 金融商品取引業者等の商号
JP インベストメント地域・インパクト合同会社
(JP インベストメント株式会社子会社：以下「GP 会社」といいます。)
- 金融商品取引業者等である旨
適格機関投資家等特例業務届出者
- 手数料等について
GP 会社が提供するファンドに関して、顧客たる投資家には、管理報酬及びファンド運営に必要な費用等をお支払いいただきます。管理報酬は出資約束額又は運用財産額に一定の料率を乗じて算出しますが、具体的内容は顧客との協議により決定いたします。また、ファンド運営に必要な費用(監査報酬、弁護士等の外部アドバイザーの費用等)は、個別の業務内容により変動します。
- 投資リスクについて
GP 会社が提供するファンドの持分への投資について、元本及び利回りの保証はありません。また、ファンドの運用財産の価格、金利、通貨の価格及び市場環境等の変動その他の要因により損失が発生する可能性があります。

以上